PHILIPS

フィリップス 光美容器
ルメア プレシジョン プラス

品番 **SC2008/70**
SC2008/72

取扱説明書

保証書付

保証書は、この取扱説明書の最終ページについておりますので販売店で記入を受けてください。

フィリップス ルメアをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
フィリップスは、ご家庭で手軽に除毛後のお手入れができる光美容器ルメアを開発しました。カミソリやシェーバーを使った従来の除毛だと頻繁にお手入れが必要ですが、フィリップス ルメアで除毛後のお手入れをしていただくことにより、徐々に肌がなめらかになります。なお、この製品は女性が使いやすいようにデザインされていますが、男性にもお使いいただけます。
フィリップス ルメア プレシジョン プラスは3種類のアタッチメントがついており、適切なアタッチメントを選ぶことにより、体のさまざまな部分と顔（鼻下、あご、もみあげ）に使用できます（男性は顔にはお使いいただけません。使用できない箇所についてはP.5「下記に該当する箇所には、この製品を使用しないでください」の項をお読みください）。

※この製品は、衛生上の理由から他人と共用しないでください。

製品の特長

ご家庭で効率的に、光によるお手入れができます

フィリップス ルメアならご家庭でいつでも好きな時に効率的で肌にやさしい除毛後のお手入れが行えるようになりました。

肌にやさしく、敏感な部位にも対応

この製品は肌にやさしい設計になっていますが、肌が敏感な方はご使用前に皮膚科医に相談されることをおすすめします。また、ご使用時に皮膚の赤みなどの異常が見られた場合にも、皮膚科医にご相談ください。

使い勝手を考えた、コードレス

コンセントの場所やコードを気にせずに好きな場所で使える、充電式のコードレスデザインです。

耐久性の高いランプ

この製品は、耐久性の高いランプを使用しています。ランプの耐用回数は約14万照射以上、つまり平均的な使用方法で5年以上*お手入れができます。

※フィリップスの推奨する方法で使用した場合

商品のご確認

商品をご確認ください

※改良の為、仕様を予告なく変更することがあります。

目　次

●はじめに

商品のご確認 …… 1
目次 …… 2
必ずお守りください …… 3〜6
各部の名称 …… 7・8

●ご使用方法

充電の仕方 …… 9
お手入れの準備 …… 10〜12
製品の使い方 …… 13〜16
お手入れのためのガイドライン …… 17〜21
製品のメンテナンス方法 …… 22
保管の仕方 …… 23

●廃棄について

製品を廃棄するとき …… 24

●困ったとき

困ったとき …… 25〜27

●保証

保証とアフターサービス …… 28
仕様 …… 29
無料修理規定 …… 30
保証書／フィリップスサポートセンター …… 最終ページ

必ずお守りください

安全上のご注意

●ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

●誤った取扱いをしたときに想定される内容を「警告」と「注意」とに区分けしています。

○絵表示について

記号は、「危険、警告、注意」を示します。
図の中や近くに具体的な注意内容を示します。

警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。

○絵表示の例

・記号は、してはいけない「禁止」を示します。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）を示します。

・記号は、必ずしていただく「強制」を示します。図の中や近くに具体的な強制内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜くこと）を示します。

⚠ 警 告

●この製品の電源を入れる前に、充電アダプタに表示されている電圧が、ご使用になる地域の電圧に適しているか確認してください。

●本体ならびに充電アダプタは改造しない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。火災、感電、ケガの原因となります。修理はフィリップスサポートセンター（0120-944-859）にご相談ください。

●メンテナンスの際は必ず充電アダプタの電源プラグをコンセントから抜く。また、濡れた手で抜き差ししない。感電やケガをすることがあります。

●充電アダプタが傷んだり、コンセントの差込みが緩いときは使用しない。感電・ショート・発火の原因になります。

●充電アダプタを傷付けたり、電源コードを無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりしない。電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

●本体・充電アダプタを水につけたり、水をかけたりしない。故障や、ショート・感電の原因になります。

●電源コネクタ受部にピンやごみ、ほこりを付着させない。感電・ショート・発火の原因になります。

●コンセントや配線器具の定格を超える使い方をしない。発熱による火災の原因になります。

●電源プラグは、根元まで確実に差し込んでください。

●乳幼児の手の届くところにこの製品を置かないでください。

●お子様がこの製品で遊ばないように管理してください。

●光をのぞきこんだり、人に向けたりしないでください。目を傷める原因となります。

●製品に異物を挿入しないでください。故障や、ショート・感電の原因になります。

⚠ 注　意

●充電アダプタの電源プラグを抜くときは、電源コード部を持たずに必ず先端の電源プラグ部を持って引き抜く。感電やショートして発火することがあります。

●充電時以外は、充電アダプタをコンセントから抜く。ケガややけど、絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因となります。

●充電するときは、専用の充電アダプタを使用してください。

●充電アダプタが破損、故障した場合は、事故を避けるために必ずフィリップス社製の同型部品をお求めください。

●この製品が破損または故障した場合は、使用しないでください。ケガの原因になります。

●製品本体に強いショックを与えたり、落としたり、激しく振ったりしないでください。

●15歳未満の方は使用しないでください。15～18歳の方は保護者同意の上、保護者監視のもとでお使いください。

使 用 上 の ご 注 意

1. この製品をシャワー中に使用しないでください。
2. この製品の使用、充電は室温15℃～35℃の環境下で行ってください（尚、低温や高温で充電すると、充電池の寿命が短くなります）。
3. この製品には、機器の過度な温度上昇を防ぐためのオーバーヒートプロテクション機能がついています。オーバーヒート（過度な温度上昇）した場合、充電や光の照射ができなくなります。その場合は電源を切らず、15分ほど放置してクールダウンしてから再度お使いください。
4. 同じ箇所に1日に2回以上使用しないでください。
5. 通風孔をふさがないでください。本体が過熱して故障の原因になります。
6. サンバーン（日焼けによる皮膚の赤み・炎症）のある時、人工的なタンニング（日焼け）をした後、また日焼けをしてから48時間以内にはこの製品を使用しないでください。詳しくはP.12「日焼けについて」の項をお読みください。
7. 室温、気圧、湿度が急激に変化する状況でご使用になる場合は、製品をその環境下で3時間ほど慣らしてからお使いください。
8. 肌以外のものに向けて光を照射すると故障の原因になります。
9. ご自身の肌タイプに合った出力レベル設定でお使いください。それよりも高い出力レベル設定でご使用になると、肌トラブルのリスクが高まります。
10. 暗いところでは使用しないでください。目に一時的な刺激を感じることがあります。
11. 15歳未満の方はご使用いただけません。15～18歳の方は保護者同意の上、保護者監視のもとでお使いください。

お手入れの際のご注意

1. この製品を水や液体の中に浸したり、水道水ですすいだりしないでください。また、食洗器で洗わないでください。
2. この製品は、使用の都度、掃除をしてください。

保管時のご注意

1. 極端に高温または低温の場所、直射日光の当たる場所には保管しないでください。夏場、車の中に放置しないでください。
2. ほこりがつきにくい場所でポーチに入れて保管してください。
3. 使用しない時は電源を入れたままで放置しないでください。
4. 何時間も紫外線の当たる場所に放置しないでください。

⚠ 下記に該当する箇所には、この製品を使用しないでください

1. 顔（鼻下、あご、もみあげ以外）、耳、乳首、乳輪、へそ内部、外陰部、膣部、肛門、男性はこれらに加えて顔全体、男性器
2. シリコン注入物、ペースメーカー、皮下埋め込み式カテーテル（ポート）、ピアス、ボディピアス
3. いぼ、ほくろ、そばかす、大静脈、しみ、濃い色素斑の見られる箇所、傷跡、皮膚に異常の見られる箇所
4. 刺青（タトゥー）、ボディペイント、アートメイクのある箇所
5. 長時間効果が持続する制汗剤を使用している箇所

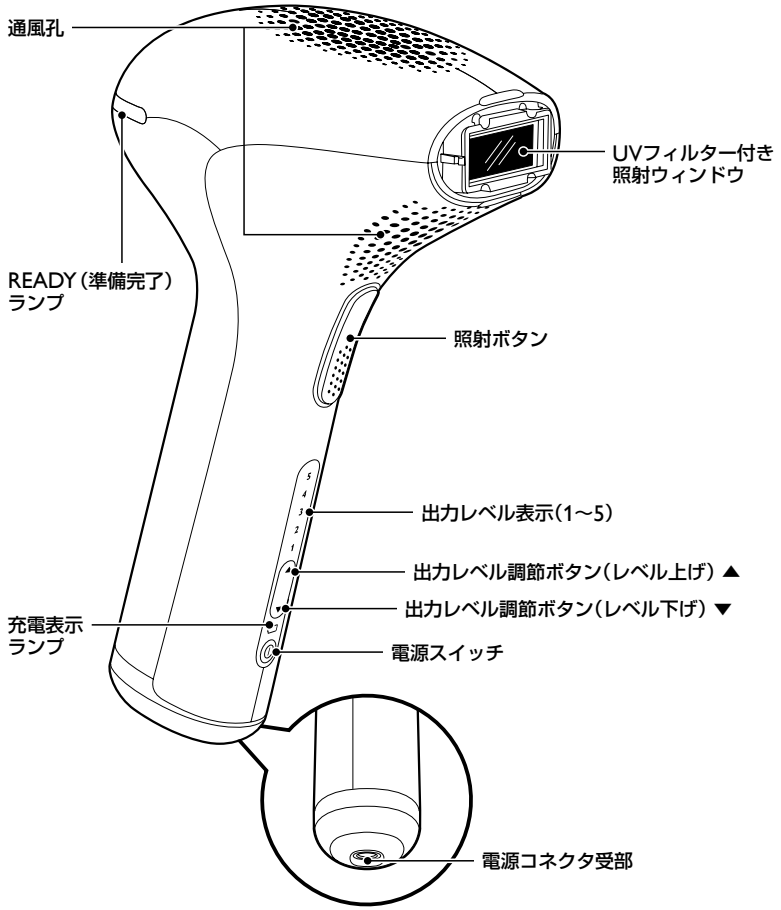
⚠ 下記に該当する方は、この製品を使用しないでください

1. **妊娠中、授乳中の方**
2. **お手入れ箇所の肌色・毛の色が適さない方**
   －生来の肌色・毛の色が、明るい金色、白色、灰色、赤色の方
   －肌タイプⅥ（肌タイプ6）と診断されたことがある方、または元の肌の色が濃い褐色・黒に近い肌色の方
3. **現在医師の治療を受けている方**
4. **皮膚がんまたはお手入れしようとする範囲に何らかのがんに疾患している方**
5. **お手入れしようとする範囲にがんの兆候または異常なホクロがある方**
6. **心臓に疾患のある方**
7. **お手入れしようとする範囲に下肢静脈瘤、血管拡張症などの血管病の既往歴がある方**
8. **光に対して過度に敏感または発赤しやすい方、アレルギー反応のある方**
9. **お手入れしようとする範囲に皮膚感染、アトピー、やけど、毛根の炎症、裂傷、ヘルペスなど皮膚疾患のある方**
10. **お手入れしようとする範囲を手術した方**
11. **光に対して過敏症な方**
12. **出血障害のある方**
13. **皮膚のケロイド症状、創傷治癒欠損などの膠原病の既往歴がある方**
14. **糖尿病、紅斑性狼瘡、ポルフィリン症、うっ血性心臓病に疾患している方**
15. **HIV（ヒト免疫不全ウイルス）感染者、またはAIDS（後天性免疫不全症候群）既往の方**
16. **ヒアルロン酸、ベータヒアルロン酸、イソトレチノイン、アゼライン酸で皮膚を治療中の方**
17. **イソトレチノインを使用したにきび・酒さなどの治療を過去6カ月以内に受けた方**
18. **鎮痛剤の服用をしている方**
19. **感光性を強める性質のある薬を使用している方**
20. **抗凝血剤を使用している方やアスピリンを多用する方**
21. **免疫抑制剤を使用している方**

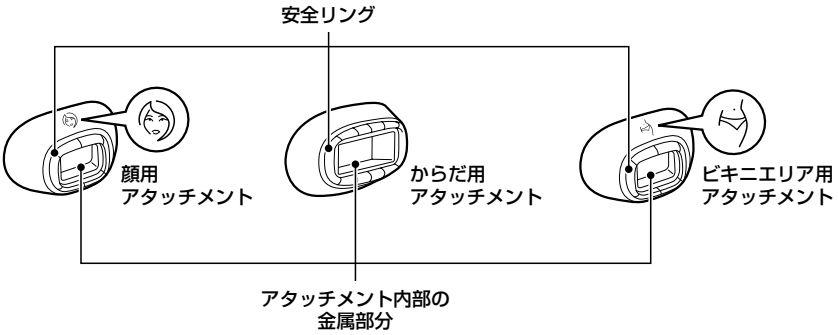
※ご自分がこの製品の使用に適するかどうか不明な場合、また、使用中に異常を感じた場合は、皮膚科医にご相談ください。

各部の名称

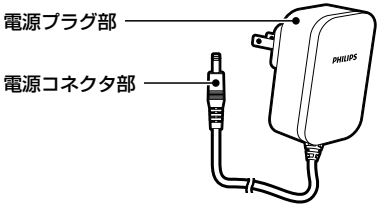
本　体


通風孔
UVフィルター付き
照射ウィンドウ
READY（準備完了）
ランプ
照射ボタン
出力レベル表示（1～5）
出力レベル調節ボタン（レベル上げ）▲
出力レベル調節ボタン（レベル下げ）▼
充電表示
ランプ
電源スイッチ
電源コネクタ受部

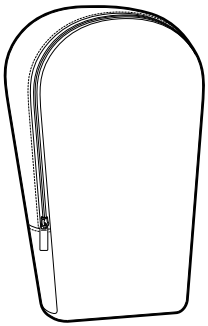
アタッチメント ▶P.13



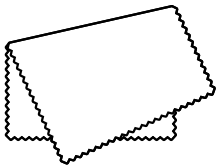
充電アダプタ ▶P.9



ポーチ



掃除用クロス



充電の仕方

この製品は通常約1時間40分充電です。

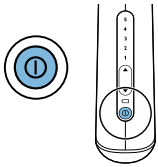
満充電で約370回(出力レベル5)の照射ができます。

初めてお使いになるときや、長い間ご使用にならなかったときは、充電しないと使用できません。ご使用前に充電してください。充電時間は約1時間40分です。
この製品は満充電した状態で、約370回照射できます(出力レベル5)。海外(100〜240V)でのご使用も可能です。ただし、コンセントの形状や電圧など現地で充分お確かめのうえご使用ください。

※この製品はリチウムイオン電池を使用しているため、ご使用の都度充電をしても充電池の寿命には影響ありません。

1 充電表示ランプがオレンジ色に点灯すると充電が少なくなっています(残り約30回の照射が可能です)ので、製品を充電する必要があります。

2 充電する際には、電源スイッチを必ず切ってください。



3 充電アダプタの電源コネクタ部を、本体の電源コネクタ受部に差し込みます。

4 充電アダプタの電源プラグ部をコンセントに差し込みます。

※充電中は、本体の充電表示ランプが緑色に点滅し、充電が完了すると緑色に点灯します(満充電で約370回の照射が可能です[出力レベル5])。

※この製品にはオーバーヒートプロテクション(過度の温度上昇を防止する)機能がついているため、室内温度が40℃を超すと充電できません。

ポイント
- ●充電中、テレビ等に雑音が入る場合、別のコンセントで充電してください。
- ●充電中は本体・充電アダプタが多少熱くなりますが、異常ではありません。
- ●充電池の寿命は使用・保管などの状態により大きく変化します。

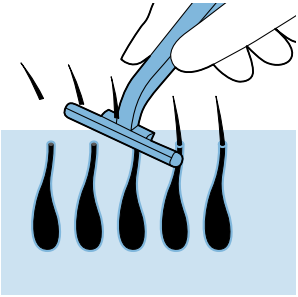
注意

- **●充電している最中は電源スイッチを入れても製品は作動しません。**
- **●充電中に本体および充電アダプタに覆いをかぶせたりしないでください。**
- **●専用の充電アダプタ以外での充電はしないでください。**
- **●長期間使用しない場合は、充電池が過放電や液漏れして使えなくなることがあります。また、3〜4カ月に一度は充電してください。**

お手入れの準備

お手入れ箇所の準備

1 お手入れする部位の毛を剃ります。



※事前に体毛を剃らなかったり剃り方が不十分だったりすると肌トラブルが生じるおそれがあります。また、汚れや体毛が製品内にたまります。
※毛抜き、ワックスなどで脱毛をした場合、毛が再び生えてくるまではこの製品を使用しないでください。毛が伸びてきたら、脱毛クリームなどは使わずに毛を剃ってください。毛を適切に剃らずにこの製品を使用すると、本来の効果が得られません。
※毛を剃った際に切り傷などができた場合、光のお手入れに対して皮膚がより敏感になる場合があります。

2 肌を清潔で乾いた状態にしてください。油性の物質（制汗剤、保湿剤、香水、日焼け止めなど）や剃り終わった毛が肌に残っていないことを確かめてください。

※肌の上に剃り終わった毛が残っていると、光を照射した際に焦げたような臭いがする場合があります。

3 アタッチメントやUVフィルター付き照射ウィンドウがほこりや毛などで汚れていないことを確認してください。

※アタッチメントやUVフィルター付き照射ウィンドウがほこりや毛などで汚れていると、製品の性能や寿命に影響を与えます。また、UVフィルター付き照射ウィンドウに黒い異物などが付着していると、お手入れの際に痛みを感じたり、お手入れ後に皮膚の赤みや変色などのトラブルが起こる原因となります。

出力レベルの設定

1 下記「肌色チャート」をお読みいただき、出力レベルをご自身の肌や体毛の色に適した高さ、またご自身が快適に感じる（痛みを感じない）レベルに設定してください。
「肌色チャート」の×印に当てはまる場合は、この製品の使用に適しません。

2 体の部位によっては出力レベルを変える必要があります。出力レベルが高いほどお手入れは効率的ですが、ご自分に合った無理のない出力レベルでご使用ください。光を照射し、温かさや少し熱さを感じる程度であれば問題ありませんが、痛みを感じるような出力レベルでは使用しないでください。肌の色が濃い方は、肌が光を吸収しやすい性質のため、無理な出力レベルで使用すると肌トラブルのリスクが高くなります。そのため、低い出力レベルでのご使用をおすすめしています。肌トラブルについては、P.20「肌トラブルについて」をお読みください。

肌色チャート（推奨出力レベル）

		肌色と特徴					
		ホワイト ／きわめて明るい肌色 日光浴をすると肌が赤くなるが日焼けが残らない	ベージュ ／明るい肌色 日光で比較的肌が赤く反応しやすく、日焼けはわずかしかしない	ライトブラウン ／標準的な肌色 日光でまれに赤くなることがあるが、すぐ落ち着いて肌色が濃くなる	マイルドブラウン ／小麦色 日光にあたっても皮膚が赤くならず、すぐに肌色が濃くなる	ダークブラウン ／褐色 日光にあたっても皮膚が赤くならず、よく日焼けする・肌色が濃くなる	黒色に近いブラウン 非常に日焼けしやすい
体毛の色	濃い金色／明るい茶色／茶色／濃い茶色／黒	4 / 5	4 / 5	4 / 5	3 / 4	1 / 2 / 3	×
	白色／灰色／赤色／明るい金色	×	×	×	×	×	×

ご自身がこの製品の使用に適しているかどうか判断するため、P.6「下記に該当する方は、この製品を使用しないでください」をお読みください。特に自然光や人工的な方法で日焼け・タンニングを行った方は、肌色が前回のお手入れの時よりも濃くなっている可能性があります。上記「肌色チャート」をお読みいただき、適切な出力レベルに設定してからご使用ください。

※外箱またはクイックスタートガイドのカラーの肌色チャートで色をご確認ください。

日焼けについて

●製品を使用する前に日光浴をした場合

日光浴をした後は、日焼けをしたりサンバーン（日焼けによる皮膚の赤み・炎症）が出ることがあるため、最低48時間あけてからこの製品を使用してください。
48時間以上経ってもサンバーンが見られる箇所には、この製品を使用しないでください。
サンバーンがおさまったら、お手入れする箇所にスキンテストをし、日焼けした後の肌色に合わせて適切な出力レベルに調節してください（P.14「初回使用時のスキンテストの仕方」の項をお読みください）。

●お手入れ後の紫外線ケア

お手入れ後24時間はお手入れした箇所が紫外線に当たることを避けてください。24時間経った後でも赤みなどが見られる場合は、紫外線を避けてください。また、お手入れ後2週間は、お手入れした部位の皮膚にSPF30以上の日焼け止めを塗り、保護してください。お手入れした部位を紫外線から保護せずに、お手入れ直後に紫外線を浴びると、肌トラブルの原因になります（P.20「肌トラブルについて」の項をお読みください）。

※SPFとはSun Protection Factor（サン プロテクション ファクター）の略で紫外線防御指数とも言います。日焼け止め乳液などに表記されている、紫外線の防止効果を表す指標です。

●日焼けマシンやクリームによる日焼け

日焼けマシンを使ったり、タンニング（日焼け）を促進するクリームなどを使うといった人工的なタンニングをした場合は、その日焼けが引くまで待ってからこの製品をお使いください。また、上記「製品を使用する前に日光浴をした場合」、「お手入れ後の紫外線ケア」の手順に従ってください。

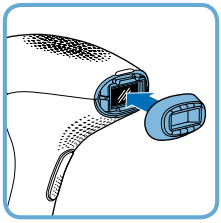
製品の使い方

この製品をご使用になる前に必ず、P.10「お手入れの準備」の項をお読みください。

※光のまぶしさをやわらげるため、明るい室内でご使用ください。

適切なアタッチメントを選ぶ

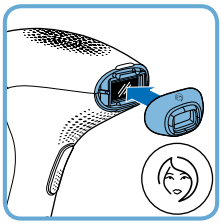
●からだ用アタッチメント



体の首より下の部位で広い範囲をケアするためのアタッチメントです。照射範囲が4㎠と広いので、面積の広い部位のお手入れに適しています。

※顔には使用しないでください。

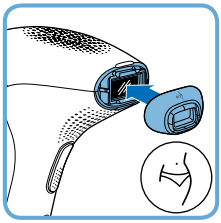
●顔用アタッチメント



体の特に敏感な部分をケアするためのアタッチメントです。安全性を確保するための特殊光フィルターが採用されています。頬骨よりも下の顔の部分（鼻下、あご、もみあげ）などのお手入れに適しています。

※目の周り、眉毛の周りには使用しないでください。
※男性は顔にはお使いいただけません。

●ビキニエリア用アタッチメント



ビキニエリアをケアするためのアタッチメントです。ビキニエリアをケアするため専用のフィルターがついています。ビキニエリアやワキの下のお手入れに適しています。

※顔には使用しないでください。

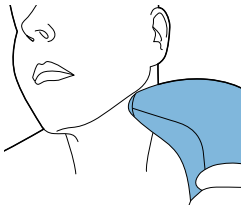
注意

- 例外として使用できない箇所については、P.5「下記に該当する箇所には、この製品を使用しないでください」の項をお読みください。
- お手入れの際、ひどく痛みが生じる場合は、痛みを感じないレベルまで出力レベルを下げてください。赤みや肌トラブルがひどくなった場合には、お手入れをすぐに中止し、P.20「肌トラブルについて」の項をお読みください。

製品を初めてご使用の際は、使用前にスキンテストを行い、肌の状態を確認してください。スキンテストは、お手入れしたい部分に近い箇所を選んで行ってください。

初回使用時のスキンテストの仕方

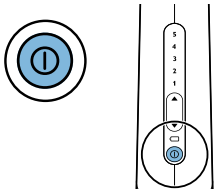
1 お手入れしたい部分に適したアタッチメントを選びます。



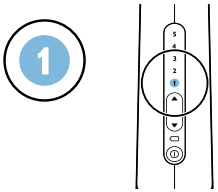
2 お手入れしたい部分に近い箇所を選んでスキンテストをします。

※顔（鼻下・あご・もみあげ）に使用する場合は、耳の下のうぶ毛やほくろのない部分を選んでスキンテストをしてください。

3 電源スイッチを押して電源を入れます。



4 初めはご自分に適した出力レベルのうち、最も低いレベルからスタートしてください。光の照射の仕方についてはP.15・16「2回目以降の使用方法」のステップ5~7をお読みください。



5 ご自分が快適に感じられる（痛みなどを感じない）範囲内で徐々に出力レベルを上げ、適切なレベルを選んで使用します。1度のお手入れで1カ所に2回以上光を当てないようにしてください。

6 スキンテスト後、24時間待ち、肌の状態を確認します。もし皮膚に赤み・痛み・水疱などの異常が見られた場合は、異常が起きなかった出力レベルを選んで今後のお手入れを行ってください。

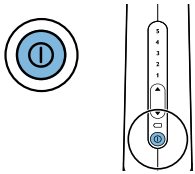
2回目以降の使用方法

1 ご使用前には毎回必ずアタッチメント部分（UVフィルター付き照射ウィンドウとアタッチメント内部の金属部分）を清潔にしてください。詳しい清掃の仕方はP.22「製品のメンテナンス方法」の項をお読みください。

2 お手入れ箇所に適したアタッチメントを選びます。

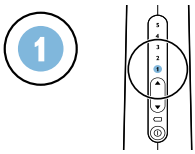
3 電源スイッチを押して電源を入れます。

※使用中に製品が温かくなったり、換気ファンの音がしますが、故障や異常ではありません。



4 ご自分に適した出力レベルを選び、肌の状態や反応の仕方を注意深く見ながら使用してください。

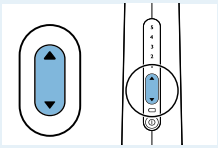
※健康状態などにより肌の感じ方や反応の仕方は異なる場合があります。特に日焼けの後はご注意ください。詳しくはP.20「肌トラブルについて」の項をお読みください。



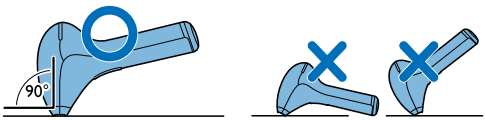
【出力レベルの調節】

▲ボタンを押すと光をより強い設定にでき、▼ボタンを押すとより弱い設定にできます。

※ボタンを押してから、本体が出力レベルの設定を変えるのに数秒間かかります。

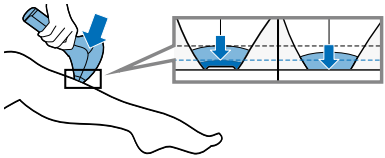


5 製品を肌に直角になるように当て、アタッチメントおよびアタッチメントの「安全リング」が肌に当たるようにします。



6 少し押し当てるようにして「安全リング」が肌にしっかりと当たるようにします。

※肌が特にやわらかい部位には、「安全リング」がしっかりと当たるように、製品を押し当てます。

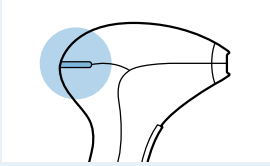


【READY（準備完了）ランプ】

本体の背部にあるREADY（準備完了）ランプが緑色に点灯すると、製品が肌にきちんと当たっており、光を照射する準備が整ったサインです。

※「安全リング」がきちんと肌に当たらないとREADY（準備完了）ランプは点灯しません。

※1回1回の照射の間に、3~5秒ほどかかる場合もあります。



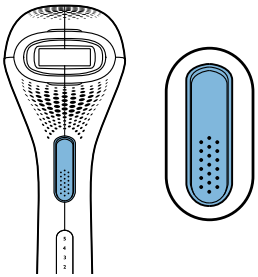
7 照射ボタンを押して光を照射します。照射の仕方は次の2種類から選べます。

【連続フラッシュ機能】

「安全リング」が肌に直角に当たっている状態で照射ボタンを押したままにすると、光は一定間隔で自動的に照射され続けます。1箇所に照射したら、次の箇所へとすべらせて移動させます。

※同じ箇所に続けて光を照射しないようご注意ください。

お手入れ箇所：脚のような広い箇所をスピーディーにお手入れ



【1回ずつ照射する基本モード】

「安全リング」を肌に当て、照射ボタンを1度押します。1箇所に照射したら、次の箇所に移動させ、再び照射ボタンを押します。 **お手入れ箇所：ひざ、足首などの部位を正確にお手入れ**

※見えている光は、肌に反射したものですので目に害はありません。使用中にゴーグルなどをかける必要はありません。明るい部屋でご使用いただくとまぶしさは軽減されます。

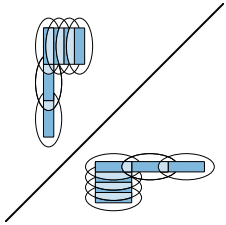
※この製品にはオーバーヒートプロテクション（過度の温度上昇を防止する）機能がついているため、室内温度が40℃を超すと光を照射することができません。

※1回のお手入れで、同じ箇所を何度も照射をしないでください。過度にお手入れをしても効果は変わらず、肌トラブルの危険性が高まります。

【照射範囲】

お手入れしたい箇所に照射できていない箇所がないようにしてください。

※UVフィルター付き照射ウィンドウの「安全リング」が当たっている部分は、光が照射されません。



…UVフィルター付き照射ウィンドウの「安全リング」が当たる範囲

…光が照射される範囲（UVフィルター付き照射ウィンドウの面積）

8 お手入れが終了したら、電源を切ってください。

9 アタッチメントや、UVフィルター付き照射ウィンドウがほこりや毛などで汚れていないことを確認してください。

お手入れ後のケア

お手入れ後にほてりやかゆみを感じる場合、保冷剤や濡れタオルなどで肌を冷やしてください。また、肌の乾燥を感じる場合は、お手入れ後24時間以上経ってから、無香料の保湿剤などで肌を保湿してください。

お手入れのための ガイドライン

この製品は、永久脱毛をするためのものではありません。お手入れを中止するとムダ毛の量は徐々に元に戻ります。

お手入れの平均的な所要時間

部位	平均的な所要時間	推奨アタッチメント
鼻下／あご／もみあげ	約1分	顔用アタッチメント
片方のワキの下	約1分*	ビキニエリア用アタッチメント
ビキニライン片側	約1分*	ビキニエリア用アタッチメント
ビキニエリア全体	約4分*	ビキニエリア用アタッチメント
片方のひざ下	約8分	からだ用アタッチメント
片脚全体	約14分	からだ用アタッチメント

＊平均的な所要時間はからだ用アタッチメントを使用した場合ですが、ワキの下、ビキニエリアの狭い箇所にはビキニエリア用アタッチメントをおすすめします。

※上記の所要時間はフィリップス社実施のテストにより計算された時間です。実際の処理時間には個人差があります。

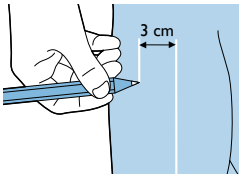
※満充電した状態で、目安として出力レベル5で約370回照射できます。製品の使用可能時間は、お手入れする部分のサイズと使用する出力レベルによります。

注意

●顔（鼻下、あご、もみあげ以外）、耳、乳首、乳輪、へそ内部、外陰部、膣部、肛門、男性はこれらに加えて顔全体と男性器には使用できません。

お手入れの際のポイント

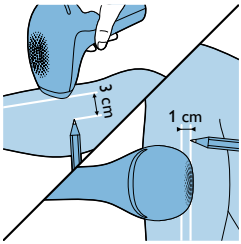
すでに光を照射した箇所と、まだ照射していない箇所をわかりやすくするために、白色のペンシルなどで印をつけておくとお手入れがしやすくなります。



1 メイクアップ用の白いアイライナーなどを使い、脚に線を引きます。

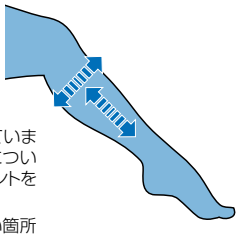
2 UVフィルター付き照射ウィンドウを水平にして照射していく場合は3cmの間隔をあけてもう1本の線を平行に引きます。UVフィルター付き照射ウィンドウを垂直にして照射していく場合は1cmの間隔をあけてもう1本の線を平行に引きます。お手入れの最中でいったん中断する場合、どこまで照射したかわかるように白色ペンシルで印をつけてください。

※白色以外のペンシルは使用しないでください。濃い色のペンシルは光を吸収し、肌にダメージを与えることがあります。



脚のお手入れ

お手入れをする前に、P.11「出力レベルの設定」の項をお読みいただき、お手入れしたい箇所に適した出力レベルに設定してください。お手入れは上から下に向かって行っても、下から上に向かって行っても問題ありません。



※すねや足首など、骨ばった箇所は他の部位よりも痛みなどに対して敏感になっています。これらの箇所は赤みなどが出やすい傾向にありますので、P.20「肌トラブルについて」の項をお読みください。READY（準備完了）ランプがつくようにアタッチメントを押し当てますが、必要以上に強く押し当てすぎないようにしてください。

※肌の上に、かすかに製品の跡がつくことがあります。これによって、お手入れしたい箇所にまんべんなく照射できているか確かめることができます。

※両方のひざ下とひざ上のお手入れを行う場合、処理時間の長さから、途中で充電が必要になる場合があります。充電池が持続する時間は、お手入れした面積と、出力レベルによって異なります。

ビキニエリアのお手入れ

この製品は敏感な部分の肌にも安全ですが、ビキニエリアの色素沈着が起きている部分や、肌の色が濃い部分には低い出力レベルでお使いください。

※衛生上の理由から、ビキニエリアをお手入れした後は、他の部位をお手入れする前にアタッチメントをきれいに清掃してください。

※外陰部、膣部、肛門、男性器には使用できません。

ワキの下のお手入れ

お手入れ前に、ワキの下の皮膚から制汗剤、香水、クリームなどの化粧品類をきれいに除去してください。

※鏡を使用するとお手入れ箇所やREADY（準備完了）ランプがよく見えるようになります。右図のように腕を首の後ろへ置いてワキの皮膚を伸ばすようにすると「安全リング」がきちんと肌に当たりやすくなります。

※肌に反射した光は目に害がありませんが、光がまぶしくて気になる場合は、照射する時に目を閉じてください。

鼻下、あご、もみあげのお手入れ

お手入れする前に、P.11「出力レベルの設定」をお読みいただき、ご自分の顔（鼻下、あご、もみあげ）に適した出力レベルに設定してください。なお、鼻下、あご、もみあげには必ず顔用アタッチメントをお使いください。

鼻下、あご、もみあげのお手入れ後は、24時間は直射日光に当たるのを避け、2週間は顔にSPF30以上の日焼け止めを塗り、保護してください。

> ⚠ **注意**　●目や目のまわりには絶対に使用しないでください。

※鏡を使用するとお手入れ箇所やREADY（準備完了）ランプがよく見えるようになります。

※白色は光をはね返します。あやまって唇に光を照射してしまったときのために、唇の上およびリップラインに、白いアイライナーなどで太いラインを引いておくことをおすすめします。

※あごは曲面になっているため、「安全リング」がぴったり肌に当たりにくいことがあります。頬を膨らませると、少し当てやすくなります。

※肌に反射した光は目に害がありませんが、光がまぶしくて気になる場合は、照射する時に目を閉じてください。

お手入れの頻度

最初の2〜3カ月間は2週間ごとにお手入れをする必要があります。その後、4〜8週間の間隔でお手入れをすることをおすすめします。最適なお手入れの頻度は、個人の体質や身体の部位によっても差があります。お手入れの効果が感じられない場合はお手入れの頻度を上げることをおすすめします。

⚠ 注意	●1度お手入れをした後は、最低2週間は使用しないでください。過度にお手入れをしても効果は変わらず、肌トラブルの危険性が高まります。

※効果は使用する部位や個人によって異なります。
※永久脱毛とは異なり、お手入れを中止するとムダ毛の量は徐々に元に戻ります。

肌トラブルについて

●わずかな赤みが出たり、ちくちく、ひりひりしたり、または多少熱く感じるといったことがありますが、通常はすぐにこれらの症状は消えて感じなくなります。
●やけどのような状態が少しの間あらわれることもあります。3日以内にこの症状がおさまらない場合は、皮膚科医の診察を受けてください。
●肌が乾燥したり、かゆみが出たりすることがありますが、これらの症状は除毛によるものと、光によるものとの組み合わせと考えられます。通常は数日でおさまりますが、かゆみに対しては肌を保冷剤や濡れタオルなどで冷やしてください。肌の乾燥が続く場合は、お手入れ後24時間以上経ってから、無香料の保湿剤などで肌を保湿するなどしてください。

まれに起こる皮膚トラブル

やけど、皮膚の強い赤み、皮膚の腫れは、ご自身の肌色に対して光の強さが強すぎる場合にまれに起こることがあります。もしもこれらの症状が3日以内に消えない場合は、皮膚科医の診察を受けてください。
再び使用する場合は、完全に皮膚が健康な状態に戻ってから、弱い光で使い始めてください。

皮膚の変色：色素沈着（肌の色が濃くなる）または色素脱色（肌の色が薄くなる）は、ご自身の肌色に対して光の強さが強すぎる場合にまれに起こることがあります。
これらの症状があらわれた場合は、皮膚科医の診察を受けてください。

皮膚感染および炎症：除毛の際などにできた傷のある箇所、元々傷があった箇所、埋没毛にこの製品を使用したことが原因で起こる可能性があります。

極度の痛み：お手入れ前に除毛をせずにこの製品を使用すると、強い痛みが生じる場合があります。また、ご自分の肌に適した出力レベルよりも高い設定でご使用になったり、同じ箇所に2回以上照射したり、傷や炎症、感染症、タトゥー（刺青）、やけどなどのある箇所に使用しても、強い痛みが生じる場合があります。より詳しい情報については、P.5「下記に該当する箇所には、この製品を使用しないでください」、P.6「下記に該当する方は、この製品を使用しないでください」の項をお読みください。

お手入れ後の注意

●お手入れ直後の箇所に、香水や化粧品を塗布しないでください。
●ワキの下のお手入れをした直後に制汗剤を使用しないでください。赤みが完全に引くまで使用をお控えください。
●紫外線に当たる際の注意事項、また人工的な日焼けについては、P.12「日焼けについて」の項をお読みください。

本製品は水洗いできません。
水や液体につけないでください。

製品のメンテナンス方法

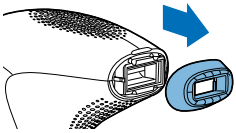
製品の性能を最適に保つため、毎回ご使用になる前と後に必ず製品の清掃を行い、必要に応じてお手入れの最中にも清掃を行ってください。

⚠ 注意

- **本体の汚れは、付属の掃除用クロスや乾いた布で拭取ってください。取れにくい汚れは水を含ませた掃除用クロスや布で拭取り、その後水分を拭取ってください。本体を水や液体に浸したり水洗いする事は故障の原因となりますので絶対におやめください。**
- **圧縮空気、研磨パッド、研磨洗浄剤、ベトロールやアセトンなどの刺激性の強い液体は絶対に使わないでください。**
- **充電アダプタは絶対に濡らさないでください。**
  濡れてしまった場合は乾いた布で拭取り完全に乾いてから使用してください。
- **UVフィルター付き照射ウィンドウやその内部の金属部分に、傷をつけないでください。**
- **「安全リング」に汚れなどをつまらせないでください。**
- **アタッチメントやUVフィルター付き照射ウィンドウの清掃ができない場合は、製品の使用は控えてください。**

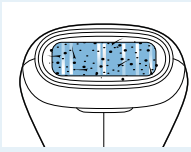
1 電源を切り、電源プラグを抜いて製品を冷まします。
※UVフィルター付き照射ウィンドウは使用中熱くなります。清掃を行う前に必ず冷ましてください。

2 アタッチメントの上下のくぼみを指で押さえ、やさしく本体から取り外します。無理な力を加えなくても、アタッチメントは外れます。

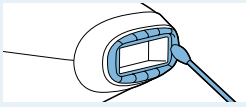


3 付属の掃除用クロスをわずかな水で湿らせ、下記の部品をきれいにします。
・UVフィルター付き照射ウィンドウ　・アタッチメントの外側
・アタッチメント内部の金属部分
・顔用、ビキニエリア用アタッチメント内部のフィルター部分

UVフィルター付き照射ウィンドウやアタッチメントが汚れていると、図のようになります。製品の性能を最適に保つため、毎回ご使用になる前と後に必ず製品の清掃を行い、必要に応じてお手入れの最中にも清掃を行ってください。



アタッチメントの細かな部分が付属の掃除用クロスで清掃しづらい場合は、綿棒を使っても結構ですが、繊維などが残らないように気をつけてください。



4 必要に応じて、本体外側を乾いた掃除用クロスできれいに拭いてください。

保管の仕方

1 電源を切り、電源プラグを抜いて製品を冷まします。

2 製品を清掃します。

3 製品をポーチに収納します。

4 0℃～60℃の範囲の場所で、ほこりと多湿を避けて保管します。

注意 ●ほこりをふせぐため、ポーチに入れて保管してください。

製品を廃棄するとき

リチウムイオン電池のリサイクルについて

この製品はリチウムイオン電池を使用しています。
リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
ご使用済みの製品の廃棄に際しては、リチウムイオン電池を取り出し、各自治体の処理方法に従い、リサイクル協力店にお持ちください。

Li-ion

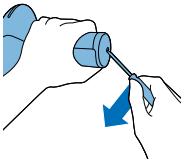
注意

- **製品を廃棄するとき以外は、絶対に本体を分解しないでください。**
- **本体内部の金具は鋭いので、ご注意ください。**

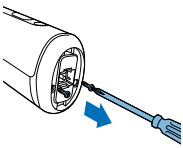
充電池の取り外し方

電源スイッチをONにして、完全に動作しなくなるまで充電池を放電させてから、行ってください。

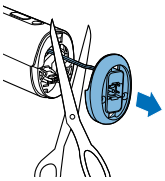
1 千枚通し又は先の尖ったものを本体底面の穴に差込み、てこの原理を使って底ぶたを取り外します。



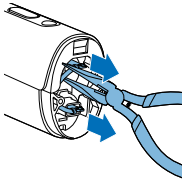
2 ドライバーを使ってねじを二つ取り外します。



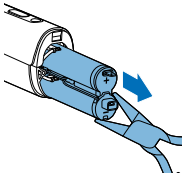
3 底のパーツを引き出し、はさみなどでワイヤーを切断し、取り出します。



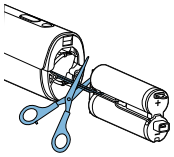
4 ペンチで充電池からコネクターを引き出します。



5 ペンチを使って充電池を取り出します。



6 2本同時に切断してください。



※充電池を取り外した後は、通電しないでください。

困ったとき

ご使用中お困りになったとき、
まずは下記をご確認ください。

電源スイッチを押しても作動しない

▶充電はされていますか?
約1時間40分充電してください。

充電できない

▶充電アダプタの電源プラグ部はコンセントにきちんと差し込まれていますか?
本体の電源コネクタ受部に充電アダプタの電源コネクタ部がきちんと差し込まれていますか?確認してください。

製品の電源が急に切れてしまう

▶充電はされていますか?
約1時間40分充電してください。

電源を入れたが、出力レベルの調節(強弱の変更)ができない

▶製品の電源をいったん切り、再度電源を入れてリセットしてください。

アタッチメントを肌に当てても、緑色のREADY(準備完了)ランプが点灯しない

▶アタッチメントの「安全リング」がしっかりと肌に当たっていますか?
製品を肌に直角になるように当て、「安全リング」がすべてしっかりと肌に接触していることを確かめてください。
READY(準備完了)ランプが点灯したら、照射ボタンを押します。
上記の方法でうまくいかない場合、例えばひじから下などの肌にぴったりと製品を当てやすい箇所で同じ動作を行い確認します。

▶「安全リング」が汚れていませんか?
「安全リング」をきれいに清掃してください。

アタッチメントを肌に当てても緑色のREADY(準備完了)ランプが点灯しない

▶オーバーヒートプロテクション機能が起動しています。
オーバーヒートプロテクション機能が起動すると、光を照射できません。電源を切らず、再び使用を開始する前に約15分、製品をクールダウンしてください。

緑色のREADY（準備完了）ランプが点灯するのに、照射ボタンを押しても光が照射できない

▶製品の電源をいったん切り、再度電源を入れてリセットしてください。

使用中に製品本体が温かくなる

▶使用中製品本体が温かくなるのは正常です。何の対策もする必要はありません。

使用中に安全リングが熱くなる

▶肌に当たって安全リングが熱いと感じる場合、いったん製品の電源を切り、製品を冷ましてから使用してください。

電源を入れた時、出力レベル表示がレベル1を表示しない

▶製品の電源をいったん切り、再度電源を入れてリセットしてください。

製品からおかしな臭いがする

▶アタッチメント、またはUVフィルター付き照射ウィンドウが汚れていませんか?
アタッチメント、またはUVフィルター付き照射ウィンドウを清潔にしてください。

▶お手入れ箇所をしっかりと除毛していますか?
お手入れ箇所の毛を除毛せずにこの製品を使用すると、毛が焦げて臭いがすることがあります。製品を使用する前に、除毛をしてください。もし除毛によって肌が負けてしまう場合は、できるだけ毛を短くカットしてください。

▶製品をほこりの多い場所に保管していませんか?
臭いは数回照射するうちに消えてなくなります。

お手入れの最中に、いつもよりも肌が敏感に感じる

▶出力レベルが高すぎませんか?
ご自分にあった出力レベルを選んでいるか確認し、必要があれば出力レベルを低くしてください。
P.11「出力レベルの設定」の項をお読みください。

▶お手入れ箇所の除毛をしていますか?
製品を使用する前に、除毛をしてください。もし除毛によって肌が負けてしまう場合は、できるだけ毛を短くカットしてください。

▶UVフィルター付き照射ウィンドウのUVフィルターが壊れていませんか?
UVフィルターが壊れている場合は、製品を使用しないでください。フィルターは交換できないため、フィリップスサポートセンター（0120-944-859）にご連絡ください。

お手入れの後に、皮膚に赤みが出る

▶少しの赤みは正常な反応で、通常すぐにおさまります。

いつもよりも、お手入れ後の肌の反応が長く続く

▶ご自分に合った出力レベルよりも高い設定で使用していませんか?
P.11「出力レベルの設定」の項をお読みいただき、適切なレベルを設定してください。肌の反応が3日以上続く場合は、皮膚科医の診察を受けてください。

この製品を使用して、ひどい痛みを感じた

▶お手入れ箇所の除毛を適切に行っていますか?
この製品を使用する前に除毛処理を行ってください。肌が敏感で除毛によって肌があれてしまう場合は、できるだけ毛を短くカットし、また出力レベルを低く設定してお使いください。

▶この製品を使用してはいけない箇所に使用していませんか?
顔(鼻下、あご、もみあげ以外)、耳、乳首、乳輪、へそ内部、外陰部、膣部、肛門、男性はこれらに加えて顔全体と男性器には使用できません。

▶ご自分に合った出力レベルよりも高い設定で使用していませんか?
出力レベルをご自分に適した設定へ下げてください。 P.11「出力レベルの設定」の項をお読みください。

▶UVフィルター付き照射ウィンドウ、または赤みがかったガラス部分が壊れていませんか?
UVフィルター付き照射ウィンドウやガラスが壊れている場合は、製品を使用しないでください。フィルターは交換できないため、フィリップスサポートセンター(0120-944-859)にご連絡ください。

▶生来の肌色、体毛の色はこの製品の使用に適していますか?
生来の肌色・体毛の色が、明るい金色、白色、灰色、赤色の方や、肌の色が濃い褐色・黒に近い肌色の方はこの製品を使用しないでください。

お手入れ効果が自分の満足するレベルではない

▶ご自分に合った出力レベルよりも低い設定で使用していませんか?
P.11の「出力レベルの設定」の項をよく読み、出力レベルを適正にセットしてください。

▶お手入れ箇所にまんべんなく光を照射しましたか?
P.16「2回目以降の使用方法」の項のステップ 7をお読みください。

▶推奨される使用方法に従っていますか?(お手入れと次のお手入れの間隔があきすぎていませんか?)
最初の2〜3カ月間は、2週間ごとのお手入れをおすすめしています。その後は、4〜8週間ごとにお手入れを続けてください。最適なお手入れの頻度は、個人の体質や、また身体の部位によっても差があります。お手入れの効果が感じられない場合はお手入れの頻度を上げることをおすすめします。

▶生来の肌色、体毛の色はこの製品の使用に適していますか?
生来の肌色・体毛の色が、明るい金色、白色、灰色、赤色の方や、肌の色が濃い褐色・黒に近い肌色の方はこの製品を使用しないでください。

お手入れ箇所で、ところどころにまた毛が生えてきた

▶お手入れ箇所にまんべんなく光を照射しましたか?
P.16「2回目以降の使用方法」の項のステップ 7をお読みください。

**以上の内容をお読みのうえ、対処されても問題が解決しない場合は、
フィリップスサポートセンター(0120-944-859)にお問い合わせ願います。**

保証書と修理サービスについて
（必ずお読みください）

保証とアフターサービス

〈保証書・最終ページに付属〉

●保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのあと大切に保管してください。

保証期間	お買い上げ日から2年間
対象部分	本体、充電アダプタ（アタッチメント、掃除用クロス、ポーチを除く）

【補修用性能部品の最低保有期間】

●補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年です。

●性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

【ご不明な点や修理に関するご相談は】

●修理に関するご相談ならびにご不明な点は、
フィリップスサポートセンター（0120-944-859）にお問い合わせください。

【修理を依頼されるときは】

●修理をご依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、再度点検ください。
尚、異常のあるときはご使用を中止し、フィリップスサポートセンター（0120-944-859）へご依頼ください。

【保証期間中は】

●製品に保証書を添えてフィリップスサポートセンター（0120-944-859）にご連絡ください。
保証書の記載内容により無料修理いたします。

【保証期間が過ぎているときは】

●修理によって製品の機能が維持できる場合は、補修用性能部品の保有期間内であれば、
ご希望により有料で修理させていただきます。

【海外での本製品の保証及びアフターサービスについて】

●本製品の保証は海外においても有効です。（同シリーズ製品の取り扱いがある国に限ります）

●日本国以外のフィリップスサービス部門においても保証期間内及び保証期間の経過後のアフターサービスを受けることができますが、この場合多少日数を要することもあります。

●海外にてアフターサービスを受けられる場合は、現地のフィリップスサービス部門にお問い合わせください。
尚、お困りの点がございましたら下記までご連絡ください。

Philips Consumer Lifestyle Service Department P.O.Box 20100 9200 CA DRACHTEN
The Netherlands Fax:+31 51 259 2785

【お客様の個人情報のお取り扱いについて】

●お受けしましたお客様の個人情報は、株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパンのホームページ http://www.philips.co.jp/ に掲載されている「お客様の個人情報の取り扱いについての当社の方針」に基づき適切に管理いたします。

便 利 メ モ

お買い上げ日	年　月　日	お買い上げ店名	TEL.　（　）

ご使用の時、このような症状はありませんか?

●本体にさわると時々電気を感じる。
●こげくさい臭いがする。
●電源コード部を動かすと通電したり、しなかったりする。
●その他の異常、故障がある。

このような症状の時は、故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグをコンセントから外して、必ずフィリップスサポートセンターにご相談ください。

仕　　様

品　　名	光美容器 ルメア プレシジョン プラス
品　　番	SC2008/70、SC2008/72
電　源　方　式	充電式（専用充電アダプタ使用）
使 用 充 電 池	リチウムイオン電池（Li-ion）
消　費　電　力	7.5W（AC100V充電時）
定　格　電　圧	AC100V～240V（50/60Hz）
本　体　質　量	約538g（アダプタを除く）
充　電　時　間	約1時間40分

※改良の為、仕様を予告なく変更することがあります。

●フィリップス製品の修理受付はフィリップスサポートセンターにお申し出ください。
●修理サービス等についておわかりにならないことは、フィリップスサポートセンターにお問い合わせください。

日本販売代理店
小泉成器株式会社
〒541-0051　大阪市中央区備後町3-3-7

フィリップス
コンシューマー ライフスタイル事業部
ホームページアドレス http://www.philips.co.jp/

無料修理規定

〈無料修理規定〉

1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理します。

2.保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、フィリップスサポートセンター(0120-944-859)にご依頼ください。なお、商品を直接メーカーへ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。

3.保証期間内でも次の場合には有料修理になります。

① 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
② お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷。
③ 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
④ 一般家庭以外(例えば、業務用の長時間使用)に使用された場合の故障及び損傷。
⑤ 保証書の提示がない場合。
⑥ 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、或は字句を書き換えられた場合。

※保証書は、本書に明示した条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、フィリップスサポートセンター(0120-944-859)にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理・補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書の保証とアフターサービスの項目をご覧ください。

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書の控え)は保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございます。ご了承ください。また個人情報は、株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパンのホームページ http://www.philips.co.jp/ に掲載されている「お客様の個人情報の取り扱いについての当社の方針」に基づき適切に管理いたします。

フィリップス 光美容器 ルメア プレシジョン プラス 保証書 持込修理

CERTIFICATE OF PURCHASE

この保証書は、「無料修理規定」記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、本書をご用意いただき、フィリップスサポートセンターにご連絡ください。お客様にご記入いただいた個人情報（保証書の控え）は、株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパンのホームページ http://www.philips.co.jp/ に掲載されている「お客様の個人情報の取り扱いについての当社の方針」に基づき適切に管理いたします。

品　　名	光美容器 ルメア プレシジョン プラス
品　　番	SC2008/70、SC2008/72
保 証 期 間	お買い上げ日より2年
対 象 部 分	本体、充電アダプタ（アタッチメント、掃除用クロス、ポーチを除く）
お買い上げ日	年　　月　　日
お 客 様	ご住所 〒
	ご芳名
	電話番号
★ 販 売 店	販売店名・住所・電話番号

★ 保証書は再発行しませんので、大切に保管してください。
★ ご販売店様へ この保証書はお客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするものです。贈答品、記念品の場合も含めて必ず記入捺印してお客様にお渡しください。

フィリップス コンシューマー ライフスタイル事業部

日本販売代理店　小泉成器株式会社　〒541-0051　大阪市中央区備後町3-3-7

お問い合わせ

フィリップスサポートセンター
〒283-0013 千葉県東金市土農田17-9

0120-944-859
support-da@philips.com

受付時間:平日9:00～18:00　（土・日・祝日・年末年始を除く）

この印刷物は再生紙を使用しております。

4222.100.3371.1(02/15)

©2015 Philips Electronics Japan, Ltd.